

Utility Model Abstracts of Japan

(11) Publication Number: 1992-00015140

(43) Publication Date: February 6, 1992

(21) Patent Application Number: 1990-0055791

(22) Filing Date: May 28, 1990

(71) Applicant: The babcock and wilcox Co.

(72) Inventor: Ball, Russell M.

(54) Title: DEFLECTION YOKE CORE

Abstract:

The present invention provides a deflection yoke core which is constructed by combining a divided core main body into one with a clip. The clip is formed on the deflection yoke core. Both ends of the clip are respectively connected to narrow and long grooves. Outer sides of the narrow and long grooves are formed in the form of a smooth surface having no level difference.

【'93 年 公開実用新案公報 平4-15140 号 第 1 部】

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平4-15140

⑬ Int. Cl.¹

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)2月6日

H 01 J 29/76

A

7354-5E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 偏向ヨークコア

⑯ 実 願 平2-55791

⑰ 出 願 平2(1990)5月28日

⑱ 考 案 者 入 江 真 明 神奈川県相模原市官下1丁目1番57号 三菱電機株式会社
相模製作所内

⑲ 出 願 人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

⑳ 代 理 人 弁理士 大岩 増雄 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

分割されたコア本体をクリップにより一体的に結合して成る偏向ヨークコアにおいて、前記コア本体に形成される前記クリップの両側部が係止する溝部の外側を、段差を設けることなく滑らかな面をもつて形成したことを特徴とする偏向ヨークコア。

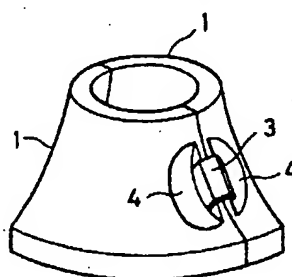
㉒ 図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例による偏向ヨーク

コアの形状を示す斜視図、第2図は第1図のコア本体の結合部分を示す断面図、第3図は従来例を示す斜視図、第4図は第3図のコア本体の結合部分を示す断面図である。

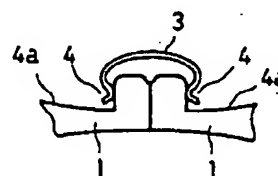
1……コア本体、3……クリップ、4……クリップ溝部、4a……滑らかな面。なお、図中同一符号は同一または相当部分を示す。

第 1 図



1 : コア本体
3 : クリップ
4 : クリップ溝部

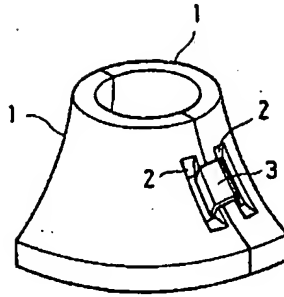
第 2 図



4a: 滑らかな面

案開 平 4 - 1 5 1 4 0 (2)

第 3 圖



第 4 圖

